

## （四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）
1. 投資活動による キャッシュ・フロー 事業譲渡による収入	（追加情報） 主にLSI事業の岩手工場及び後工程 製造拠点の譲渡に伴う固定資産等の売 却収入であります。	（追加情報） 主にマイコン・アナログ事業の譲渡に 伴う収入であります。

## （7）セグメント情報等

## 【セグメント情報】

## 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社及び連結子会社（以下、当社グループ）の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関が、経営資源の配分の決定及び業績評価のために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、ICT（Information and Communication Technology）分野において、各種サービスを提供するとともに、これらを支える最先端、高性能かつ高品質のプロダクト及び電子デバイスの開発・製造・販売から保守運用までを総合的に提供するトータルソリューションビジネスを営んでおります。当社は、経営組織の形態、製品・サービスの特性及び販売市場の類似性に基づき、複数の事業セグメントを集約した上で、「テクノロジーソリューション」、「ユビキタスソリューション」及び「デバイスソリューション」の3つを報告セグメントとしております。各報告セグメントの事業の管理体制並びに製品及びサービスの種類は以下のとおりであります。

## (1)テクノロジーソリューション

プロダクト・ソフトウェア・サービスが一体となった総合的なサービスを顧客に最適な形で提供するため、グローバルな戦略立案やコストマネジメントなどの事業管理を推進するための製品・サービス別のビジネス部門と、地域・業種別の営業部門による複合型の事業管理体制をとっております。

当該報告セグメントは、情報通信システムの構築などを行うソリューション/ SI、アウトソーシングや保守サービスを中心とするインフラサービス、ICTの基盤となる、サーバやストレージシステムなどのシステムプロダクトと携帯電話基地局や光伝送システムなどの通信インフラを提供するネットワークプロダクトにより構成されています。

## (2)ユビキタスソリューション

営業部門も含め製品別に独立した事業管理体制をとっております。

当該報告セグメントは、当社グループが実現を目指す「ヒューマンセントリック・インテリジェントソサエティ」（誰もが複雑な技術や操作を意識せずに、ICTが創出する価値の恩恵を享受できる社会）において、人や組織の行動パターンから生み出される様々な情報や知識を収集・活用するユビキタス端末あるいはセンサーとして、パソコン/携帯電話のほか、オーディオ・ナビゲーション機器や移動通信機器、自動車用電子機器により構成されています。

## (3)デバイスソリューション

営業部門も含め製品別に独立した事業管理体制をとっております。

当該報告セグメントは、最先端テクノロジーとして、デジタル家電や自動車、携帯電話、サーバなどに搭載されるLSIのほか、半導体パッケージ、電池をはじめとする電子部品により構成されています。

前第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	テクノロジー ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,001,657	733,140	357,945	3,092,742	15,500	3,108,242
セグメント間の内部売上高 又は振替高	39,420	82,756	40,250	162,426	34,578	197,004
計	2,041,077	815,896	398,195	3,255,168	50,078	3,305,246
セグメント利益又は損失( )	65,591	8,367	16,362	57,596	5,111	52,485

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、次世代スーパーコンピュータ事業、当社グループ会社向け情報システム開発・ファシリティサービス事業及び当社グループ従業員向け福利厚生事業等が含まれております。

## 2. 報告セグメントの売上高、利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

売上高	金額
報告セグメント計	3,255,168
「その他」の区分の売上高	50,078
セグメント間取引消去他	185,182
四半期連結損益計算書の売上高	3,120,064

（単位：百万円）

利益又は損失	金額
報告セグメント計	57,596
「その他」の区分の損失( )	5,111
全社費用(注)	54,903
セグメント間取引消去他	891
四半期連結損益計算書の営業損失( )	1,527

(注) 「全社費用」は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的試験研究等の戦略費用及び親会社におけるグループ経営に係る共通費用であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

L S I 事業等に係る固定資産の減損損失26,538百万円を事業構造改善費用に含めて特別損失に計上しております。また欧州子会社Fujitsu Technology Solutions (Holding) B.V. (以下、F T S) の買収時に計上したのれんの減損損失24,895百万円及び無形固定資産の減損損失3,154百万円を特別損失に計上しております。当社グループの事業セグメントの利益は、営業利益をベースとした数値であるため、事業セグメントには配分していません。

なおF T Sに係るのれんの償却額及び未償却残高は、当社の報告セグメント上「テクノロジーソリューション」の利益及び資産の額に含まれております。

当第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日至平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	テクノロジー ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,212,426	706,367	411,170	3,329,963	8,566	3,338,529
セグメント間の内部売上高 又は振替高	36,884	93,626	39,373	169,883	32,581	202,464
計	2,249,310	799,993	450,543	3,499,846	41,147	3,540,993
セグメント利益又は損失( )	102,791	34,195	22,286	90,882	6,232	84,650

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、次世代スーパーコンピュータ事業、当社グループ会社向け情報システム開発・ファシリティサービス事業及び当社グループ従業員向け福利厚生事業等が含まれております。

2. 報告セグメントの売上高、利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

売上高	金額
報告セグメント計	3,499,846
「その他」の区分の売上高	41,147
セグメント間取引消去他	188,656
四半期連結損益計算書の売上高	3,352,337

（単位：百万円）

利益又は損失	金額
報告セグメント計	90,882
「その他」の区分の損失( )	6,232
全社費用(注)	48,513
セグメント間取引消去他	872
四半期連結損益計算書の営業利益	37,009

(注) 「全社費用」は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的試験研究等の戦略費用及び親会社におけるグループ経営に係る共通費用であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

「会計方針の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間における会計方針の変更は遡及適用され、前第3四半期連結累計期間については遡及適用後のセグメント情報となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前第3四半期連結累計期間のセグメント利益又は損失( )は、「テクノロジーソリューション」で5,094百万円減少しております。

前第3四半期連結会計期間（自平成24年10月1日至平成24年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	テクノロジー ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	計		
売上高						
外部顧客への売上高	687,464	238,152	115,958	1,041,574	2,759	1,044,333
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,171	28,356	13,546	55,073	11,612	66,685
計	700,635	266,508	129,504	1,096,647	14,371	1,111,018
セグメント利益又は損失( )	21,851	2,061	9,323	10,467	1,959	8,508

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、次世代スーパーコンピュータ事業、当社グループ会社向け情報システム開発・ファシリティサービス事業及び当社グループ従業員向け福利厚生事業等が含まれております。

## 2. 報告セグメントの売上高、利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

売上高	金額
報告セグメント計	1,096,647
「その他」の区分の売上高	14,371
セグメント間取引消去他	62,767
四半期連結損益計算書の売上高	1,048,251

（単位：百万円）

利益又は損失	金額
報告セグメント計	10,467
「その他」の区分の損失( )	1,959
全社費用(注)	17,818
セグメント間取引消去他	3,447
四半期連結損益計算書の営業損失( )	5,863

(注) 「全社費用」は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的試験研究等の戦略費用及び親会社におけるグループ経営に係る共通費用であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

L S I 事業等に係る固定資産の減損損失26,538百万円を事業構造改善費用に含めて特別損失に計上しております。また欧州子会社Fujitsu Technology Solutions (Holding) B.V. (以下、F T S) の買収時に計上したのれんの減損損失24,895百万円及び無形固定資産の減損損失3,154百万円を特別損失に計上しております。当社グループの事業セグメントの利益は、営業利益をベースとした数値であるため、事業セグメントには配分しておりません。

なおF T Sに係るのれんの償却額及び未償却残高は、当社の報告セグメント上「テクノロジーソリューション」の利益及び資産の額に含まれております。

当第3四半期連結会計期間（自平成25年10月1日至平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	テクノロジー ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	計		
売上高						
外部顧客への売上高	773,923	287,350	131,656	1,192,929	2,913	1,195,842
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,420	33,948	14,410	60,778	11,001	71,779
計	786,343	321,298	146,066	1,253,707	13,914	1,267,621
セグメント利益又は損失( )	44,483	5,443	4,230	43,270	2,330	40,940

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、次世代スーパーコンピュータ事業、当社グループ会社向け情報システム開発・ファシリティサービス事業及び当社グループ従業員向け福利厚生事業等が含まれております。

2. 報告セグメントの売上高、利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

（単位：百万円）

売上高	金額
報告セグメント計	1,253,707
「その他」の区分の売上高	13,914
セグメント間取引消去他	66,885
四半期連結損益計算書の売上高	1,200,736

（単位：百万円）

利益又は損失	金額
報告セグメント計	43,270
「その他」の区分の損失( )	2,330
全社費用(注)	15,511
セグメント間取引消去他	759
四半期連結損益計算書の営業利益	26,188

(注) 「全社費用」は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的試験研究等の戦略費用及び親会社におけるグループ経営に係る共通費用であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

「会計方針の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間における会計方針の変更は遡及適用され、前第3四半期連結会計期間については遡及適用後のセグメント情報となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前第3四半期連結会計期間のセグメント利益又は損失( )は、「テクノロジーソリューション」で1,740百万円減少しております。

## 【関連情報】

## 地域ごとの情報

## 売上高

前第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年12月31日）（単位：百万円）

国内 （日本）	海外				合計
	EMEA	米州	APAC・中国	計	
2,059,869 ( 66.0%)	538,696 ( 17.3%)	201,009 ( 6.4%)	320,490 ( 10.3%)	1,060,195 ( 34.0%)	3,120,064 ( 100.0%)

当第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日至平成25年12月31日）（単位：百万円）

国内 （日本）	海外				合計
	EMEA	米州	APAC・中国	計	
2,035,850 ( 60.7%)	663,610 ( 19.8%)	285,709 ( 8.5%)	367,168 ( 11.0%)	1,316,487 ( 39.3%)	3,352,337 ( 100.0%)

前第3四半期連結会計期間（自平成24年10月1日至平成24年12月31日）（単位：百万円）

国内 （日本）	海外				合計
	EMEA	米州	APAC・中国	計	
681,329 ( 65.0%)	199,137 ( 19.0%)	65,422 ( 6.2%)	102,363 ( 9.8%)	366,922 ( 35.0%)	1,048,251 ( 100.0%)

当第3四半期連結会計期間（自平成25年10月1日至平成25年12月31日）（単位：百万円）

国内 （日本）	海外				合計
	EMEA	米州	APAC・中国	計	
743,727 ( 61.9%)	249,373 ( 20.8%)	87,090 ( 7.3%)	120,546 ( 10.0%)	457,009 ( 38.1%)	1,200,736 ( 100.0%)

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 海外の各区分に属する主な国又は地域

(1) EMEA（欧州・中近東・アフリカ）……イギリス、ドイツ、スペイン、フィンランド、スウェーデン

(2) 米州 ……米国、カナダ

(3) APAC（アジア・パシフィック）・中国…オーストラリア、シンガポール、韓国、台湾、中国

3. ( )内は連結売上高に占める割合であります。